

「RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」

2017年度の募金による「音の出る信号機」を設置

「音の出る信号機」贈呈式&渡り初め

2017年の「RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」で皆様からいただいた募金総額は470万2,656円。

この募金で音の出る信号機を広島県内に、新たに3基設置することが出来ました。設置場所は、広島市安佐北区口田「矢口三差路交差点」、広島市東区戸坂千足「戸坂千足1丁目8番交差点」、福山市三之丸町「三之丸町西交差点」です。10月17日（水）に広島県警への「贈呈式」を行い、午後には稼動。「矢口三差路交差点」で中根アナと洲上アナと共に、地元の目の不自由な方や視覚障害者団体の役員の方々が「渡り初め」を行いました。

チャリティ・ミュージックソンの音の出る信号機の寄贈は合計26基となり、県民の皆様からいただいた募金の総額は4,600万円を超えました。なお、今年度も「RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」は11月1日に募金スタート、12月24日～25日は、公開生放送を含む24時間特別番組で皆さまにご協力を呼びかけます。



■ 渡り初めの様子「矢口三差路交差点」



■ 主要道路の県道37号線沿いで、そばにバス停がある交通量が多い交差点。JR安芸矢口駅やスーパーマーケットも近くにあつて、視覚障害者の方からの要望も多い場所に設置しました。



■ 贈呈式...RCC岡富社長から
広島県警土井交通部長に目録を贈呈。



■ ラジオカー中継では、地元の目の不自由な方から音の出る信号機に対する感謝と喜びの声が聞かれました。



■ 今年も11月1日から募金受付開始

今回の3基の設置により、
広島県内に音の出る信号機は、計312基となりました。
RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソンでは、
26基の音の出る信号機の設置となりました。

